

成人向



アゲアゲ! 尻! 尻! 尻!

■ 渋谷凛 ■

「プロデューサー…いきなり真昼間から
アイドルをラブホに連れ込むなんて
何考えてんの？」

「…まあいいけど」

「はい…したいんですよ？後の仕事に
差し支えるからさっさとしてよね」

そう言うと凛ちゃんは自分からスカートを
めくってパンツを見せてくれた。
真っ白な布地が目まぶしい。
いつもクールな彼女が、少しだけ
頬を赤らめているのがわかる。

フ
ワ
ワ
ッ
ッ



「これでいい…？」
僕のクエストにこたえて
凛ちゃんは女の子の一番
大事なところを見せてくれた。
サーモンピンクの粘膜が
てらてらと光っていやらしい。

「…あんまりジロジロ見られると
不快なんだけど」
こんな格好でも相変わらず
クールな凛ちゃんだった。

は。あ。ま。り

「プロデューサー…本当に飲むの？」
「わかった…じゃあ…出すよ？」

凜ちゃんのスリットから黄金水がほとぼしる。

あたたかくてとても美味しい。
みんなの憧れのアイドルのおしっこを飲めるなんて
本当にプロデューサーになって良かった。

「…プロデューサーって変態だね」

りっ…凛ちゃんっ！
僕がプロデューサーとして
責任をもって
キレイにしてあげようっ！

あんっ…
ちよう…プロデューサーっ…

ピクッ

自分でふけるから…
いいってば…
んっ…♥

ピクッ

んああっ♥

ああっ…♥

あんっ…
あっ…♥

ロッ

ロッ

クワッ

くっ…
凜ちゃんっ!
凜ちゃんっ!

あまりの凜ちゃんの可愛さに
もうガマンできなくなった僕は
凜ちゃんの中に自身を突き立てた。

凜ちゃんの中はねっとりやわらかく
からみついてくるように気持ちいい。
普段はクールな凜ちゃんも甘い声を
あげて腰をふる。

んっ…
♡

あっ…
♡

フリン!

フリン!

んああっ…♡
プロデューサーっ…

あっ…
あんっ…
♡

うおおっ…!!
凜ちゃんっ!!

ゴクッ

ビクッ

んっ…プロデューサーっ…
はああんっ…♡

ゴクッ

ゴクッ

■城ヶ崎莉嘉■



今日は宣伝用のグラビア撮影を
すると偽って莉嘉ちゃんに水着を
着てもらった。
ほとんどヒモ同然のきわどい奴だ。
裏地もとっばらであるのでかなり
スケスケになっている。

「えへへーどうかなー〇〇くん☆
似合うー？」
「え？今日は〇〇くんがカメラマン
なの？」

「うん、いいよー。どんなポーズが
いいかな？なんでも〇〇くんの
言うとおりにしちゃうよっ☆」

はいっ
○○くん☆
こんな感じでいい？

アタシちよーセクシー？
ホント？

は
か
っ
し

10

莉嘉ちゃんにカメラの前で大きく股を開いた
ポーズをとってもらった。
水着から半分以上アナルがはみ出しているが
本人はまったく気づいていないようだ。
無防備なその肢体をしっかりと記録する。



ねー○○くん…
これホントに
おしりにいれないと
ダメなの？

うん、そういうモノだから
ちよつとガマンして
がんばって！

わかった…
アタシがんばる！
これ…見えてないよね？

大丈夫！水着で隠れて
ぜんぜん見えてないから！
はいピース！

い…いえーい☆

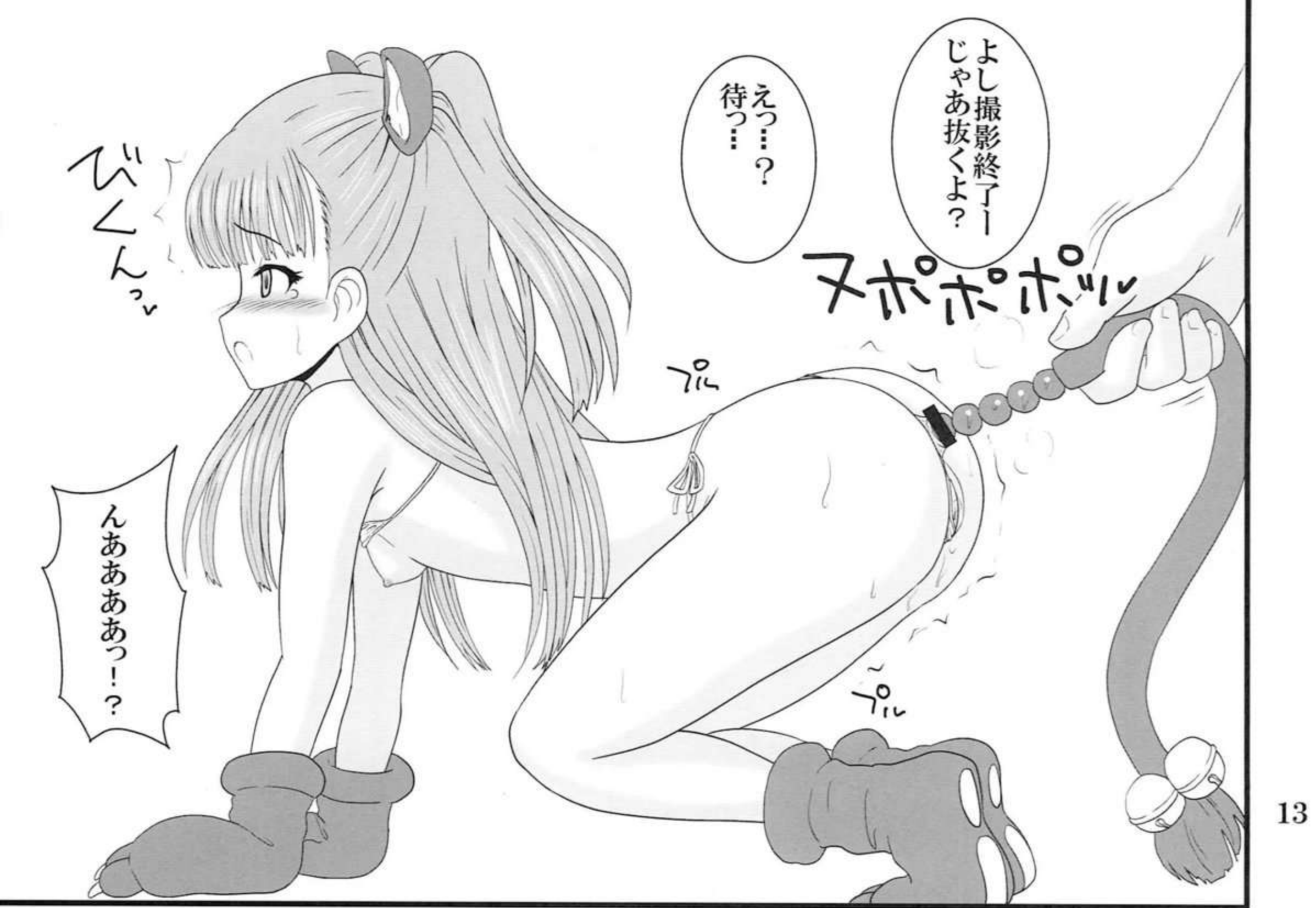
ドキ

ドキ

フツ

ロリ







くう……うツ……
 莉嘉っ……!!
 イクぞおっ……!!

ビクツツ

んっ……

ズ
 ン
 ム

はんっ……
 ○○くんっ……
 ○○くんっ……

あんっ……

ズ
 ン
 ム

ズ
 ン
 ム

うおおおっ!!
 莉嘉あっ!!

ズ
 ン
 ム

んあああああ
 ○○くん好きいつ……

ズ
 ン
 ム

■中野有香■

「いいか有香！アイドルは
恥ずかしがってでは歌えない！」
「だから今日は羞恥心を克服する
特訓をする！」

「お…押忍！プロデューサー！
ですがその…下半身裸というのは…」

「プロデューサーではない！
師匠とよべ！羞恥心を
克服するために心を鬼にして
やむを得ず裸にしているのだ！」

「押忍！師匠！」

かた…

神誠
道場

スッ…

「どうだ有香！下半身丸出しの気分は！」
「押忍！はっ…恥ずかしいです！」

「よし、その気持ちを大切に…しかしそれに
負けてはいかんぞ！」
「おっ…押忍！」



よしっ!
次はハイキック百本!
はじめ!

おっ...押忍!
こうですか師匠っ...

やあっ!

どうだ!
恥ずかしいかっ!

はいっ!
死ぬほど
恥ずかしいですっ...

ドキ

ドキ

ううっ...
師匠の視線がっ...

神誠道場

えっ...?
お、お尻ですか...?

押忍っ!
こうですか...?

はいっ...え?
い言うんですか?
押忍っ!

あつ...あたしの...
恥ずかしい...おっ...
おっ...

お尻の穴を
見てくださいつ!

よしっ
よく言えたぞっ!

ひゃんっ!?

あつ...!?
しっ師匠...

そんな所
汚いですっ!
んああっ...!



そらっ...そらっ...
どうだっ俺の突きはっ!

んあっ...

あんっ...

はいつ師匠っ...
きっ...気持ちいいですっ
んああっ...

ん

ん

フフッ

フフッ

フフッ

フフッ

フフッ



んはああっ...
ししよおっ...♥

ビクッ

ビクッ



うおっ...
イクぞっ有香っ...!

んっ...
んああああっ...♥

ビクッ

ビクッ

ビクッ

■神谷奈緒■

「おいコラ〇〇！なんだよ
この衣装は！」
「プリキュアかと思ったら
エロコスプレじゃねーか！」

「ハア？そのわりにちゃんと
着てるなだと？」
「アンタが着ろつつったんだろが！」
「別にあたしはこんな衣装着たくて
着たワケじゃねーよ！」

うん、すごく良く
似合ってるよ

「っていらかこっちジロジロ
見んな！殴るぞ！」
「はア？写真のモデル！？
このカッコで！？」
「ばっ馬鹿いってんじゃねーよ！
そんな恥ずかしい事できるかっ！」

くっ…
褒められても
うれしくねーよ！



はい
もうちょっとお尻
高くあげてー

…うておいつ！
どこ撮ってんだよっ！

いくらコスプレ
だからって
こつちはスゲエ
恥ずかしいんだぞ！

つたく
あたしにこんなポーズ
とらせやがつて…
この変態プロデューサー！

ドキ

ク
ン
ン
ン
ン
ン

キ
ャ
ン

一応確認するけど
み、見えてねー
だらうな…？
何がつて…
そんなこと言えるか！

ド
キ

んむっ…
んっ…

ヌム…
ヌム…
ちゅっ…

ちゅっ…

ちゅっ…

もみん

もみん

やっ…ん…
やめっ…
んむっ…

アンタっ…
プロデューサーだろっ…
アイドルとこんなっ…
んっ…
こんな事っ…んああっ…

ちゅっ…

ちゅっ…

奈緒ちゃん俺のこと
嫌いかな？

なっ…
すっ好きとか…
嫌いとかじゃな…
はんっ…

ちゅっ…
ちゅっ…

俺は奈緒ちゃんの事
大好きだよ

奈緒ちゃんが俺の事を
嫌いなんだったら
やめるけど

そんなっ…そんな事
言えるかっ…

あっ…

ヌムッ
ちゅっ…

んああっ…
そこっ指いっ…

奈緒ちゃんっ
奈緒ちゃんっ
大好きだッ……!

はあんっ…
○○さんっ♡
○○さんっ…♡

ズグッ

フグッ

あつ…
あたしもっ…

もみっ

あつ…
あんっ…♡

フグッ

んっ…♡

奈緒ちゃんツ…!!
好きだあああツ!!

ドビュッ

ギョッ

はあああああんっ♡
あたしも好きいいっ♡

ドビュッ

ドビュッ

ドビュッ

よーし
二人の愛の
記念撮影だっ

ビクッ
ビクッ

そらっ
カメラに向かって
ピースしてっ

ビクッ
ビクッ

トビ
トビ

ふあいつっ...
あつ...あつ...
んあああああつ...

トビ
トビ

トビ
トビ

翌日

おいっ…
 昨日撮った写真出せよっ！
 昨日のアレはそのっ…
 マチガイだからなっ！

ほんの一時の
 気の迷いつて奴だ！
 だから本気にすんなよっ

誰かに言ったりしたら
 ぶん殴るからな！

か
 め
 っ

■あとかき■

闇に飲まれよ！！・・・っと言うことでモバマスにハマってしまいました。
ソーシャルゲーとかやったことなかったんですけどみんなが楽しそうだったので！
最初は無課金をつらぬく！とか思ってたのに今では立派な重課金者？
蘭子ちゃんのおっぱいには勝てなかったよ・・・。
まあ楽しけりゃいいんですけどね！今回はお気に入りのメンツを描いてみましたが
ページの都合でそうたくさん描けなかったので次回があれば蘭子ちゃんとか
紗枝ちゃんとか姉ヶ崎とかいろいろ描いて見たいです。

今回描いてて悩んだのは各キャラの1人称とかPの呼び方。なんか同じキャラなのに
微妙に違ってたり（奈緒ちゃんのあたしとアタシ）あとユーザー名を呼ぶタイプの子は
どうしたもんかなーとか（結局〇〇くんとかにしましたけど）
奈緒ちゃんは急にさんづけしたりするところがとってもカワイイ！
なるべく気をつけて描いたつもりですがなんか違ってるとかあっても
そこは広い心で笑い飛ばしてください。

っていうかいつになったら妹ヶ崎と奈緒ちゃんがSRになるのか！
いや中野ちゃんでもいいけど！私はパッションPなので妹ヶ崎と姉ヶ崎がSRに
なる日を心待ちにしています。なんでコンプ春香だったんだろう。ひいたけど。

あ、ちなみにIDは60257024です。名前はロクマンでやってますので
見かけたら応援でもしてやって下さると喜びます。

では、また次の本で。

■奥付

発行：2012・04・15 印刷：ねこのしっぽ
VOLTCOMPANY／旭丸
mail:volt@nona.dti.ne.jp
HP:<http://www.nona.dti.ne.jp/^volt/index2.html>
「深海60000」

●この本の内容の無断転載、配布を禁じます。また18歳未満の方の購入はお控え下さい。

